

令和 6 年 4 月 2 1 日 執行 瑞穂市議会議員選挙

選挙運動費用収支報告書

公職の候補者（氏名） 当選 大吉 ← 戸籍名

公職選挙法第 1 8 9 条の規定により、上記候補者の選挙運動に関する収入及び支出を別記のとおり報告します。

令和 6 年 5 月 6 日 出納責任者（氏名） 瑞穂 太郎

※選挙期日から 15 日以内（5月6日まで）に 1 回目を必ず提出してください。
計上するものは、精算済みのものです。未精算のものは、2 回目以降に計上。
⇒ 2 回目報告の例は、後の資料参照。

瑞穂市選挙管理委員会委員長 様

※この書類は、収支報告書の記載の仕方のための事例であり、例の中の金額、単価、時価見積り金額等は単なる例です。実際に記入する額の根拠とはしないようお願いします。

受付印

(23)

(記載上の注意)

- 収入の部においては、一件 1 万円を超えるものについては各件ごとに記載し、一件 1 万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。なお、寄附については、一件 1 万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記するものとする。
- 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。 ※立候補準備と選挙運動の別は、領収書等精算の日付で分けてください。 → 4/13まで…立候補準備 4/14から…選挙運動
- 精算届後の報告書にあっては、選挙運動費用収支合計表の「収入の部」「支出の部」ともに前回報告した金額をそれぞれに併せて総額を記載するとともに、今回報告した金額をそれぞれの各欄の（ ）内に記載するものとする。
- 「収入の部」の記載については「収入簿」の（記載上の注意）2 から 6 までの例により、「支出の部」の記載については「支出簿」の（記載上の注意）3 から 8 までの例によるものとする。

(添付書類)

- 領収書、その他の支出を証すべき書面の写し
- 領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書
- 振込明細書に係る支出目的書

※記載する支出には、全て領収書が必要です。（下記を除く。）

「2 領収書を徴し難い事情があった支出の明細書」に記載した支出 ⇒ 主に、無償提供を受けたもの

「3 振込明細書に係る支出目的書」⇒ 銀行振込のもの

※国や地方公共団体の公租公課や手数料
選挙運動用自動車にかかった費用（ガソリン代やレンタカー代など）は、算入する必要はありません。

選挙運動費用収支報告書

1 選挙の種類 令和6年4月21日執行 瑞穂市議会議員選挙

2 公職の候補者 住所 岐阜県瑞穂市別府1288番地 ← 住民票のとおり記入

氏名 当選 大吉 ← 戸籍名

3 期間 3月 22日から (第 1 回分)
4月 28日まで

※期間は、収支が生じた日付を記入ください。

4 収入の部

月日	金額又は見積額 (円)	種別	寄附をした者			金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	備考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職業		
3/22	1,200,000	その他の収入					自己資金
4/5	70,000	寄附	A市B町1番地	○野 ○郎	会社員	無償労務従事 10,000円×7日	利益供与の約束は 4/14~4/20に履行
4/12	200,000	寄附	A市C町2番地	○○党 岐阜県支部	政党		
4/12	100,000	寄附	D市E町3番地	○○後援会	政治団体		支出の部「人件費」にも計上
4/13	255,000	その他の収入					自己資金
4/13	105,000	寄附	A市F町4番地	○村 ○太郎	電気器具店	拡声器の無償借上げ 15,000円×7日	利益供与の約束は 4/14~4/20に履行

※「寄附」/「その他の収入」の区分で記入ください。

支出の部「広告費」にも計上

4 収入の部

月日	金額又は見積額 (円)	種別	寄附をした者			金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	備考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職業		
4/14	70,000	寄附	D市G町5番地	○島 ○次郎	農業	無償労務従事 10,000円×7日	利益供与の約束は 4/14~4/20に履行
							支出の部「人件費」にも計上

※「寄附」/「その他の収入」で分けて計上。

選挙運動費用収支合計表へも記入します。

収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今回計			前回までの累計			総額		
金額又は見積額(円)			金額又は見積額(円)			金額又は見積額(円)		
寄附	その他の収入	計	寄附	その他の収入	計	寄附	その他の収入	総計
545,000	1,455,000	2,000,000				545,000	1,455,000	2,000,000

※収入の部に記入した無償労務提供を支出の部の「人件費」にも記入
 「領収書を徴し難い事情があった支出の明細書」にも記入すること

5 支出の部 (1 人件費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/5	70,000	選挙運動	労務者報酬	A市B町1番地	○野 ○郎	会社員	無償労務従事 10,000円×7日	利益供与の約束は 4/14~4/20に履行
4/14	70,000	選挙運動	労務者報酬	D市G町5番地	○島 ○次郎	農業	無償労務従事 10,000円×7日	利益供与の約束は 4/14~4/20に履行
4/20	70,000	選挙運動	労務者報酬	A市H町6番地	○田 ○子	無職		4/14~4/20 10,000円×7日
4/20	70,000	選挙運動	事務員報酬	A市I町7番地	○山 ○男	会社員役員		4/14~4/20 10,000円×7日
4/20	70,000	選挙運動	事務員報酬	A市J町8番地	○上 ○朗	無職		4/14~4/20 10,000円×7日
4/20	84,000	選挙運動	車上運動員報酬	A市K町9番地	○川 ○子	会社員		4/14~4/20 12,000円×7日

※利益供与等の約束の日
又は領収書の日付を記入

※「事務員報酬」、「車上運動員報酬」、
「手話通訳者報酬」、「要約筆記者報酬」、
「労務者報酬」の別に記入します。

※領収書の日付が
4/13まで「立候補準備」
4/14から「選挙運動」

※「事務員」、「車上運動員」「手話通訳者」又は「要約筆記者」は、
あらかじめ 選管へ届け出た者(45人以内)へのみ支払うことができます。
人数制限がありますので、注意して下さい。
(1日につき9人までで、延べ63人支払可能となります。)

「労務者」の選管への届け出は不要です。

【金額の上限】「事務員」：10,000円/日、「車上運動員」：15,000円/日
 「手話通訳者」：15,000円/日、「要約筆記者」：15,000円/日
 「労務者」：10,000円/日

本来、無償の労務提供も計上の対象となります。時価で見積り記入。

5 支出の部 (1 人件費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		

※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。
 選挙運動費用収支合計表へも記入します。
 収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
	434,000	434,000					434,000	434,000

※「集会场費等」：主に個人演説会（地元公民館開催等で支払が生じたもの）等を計上します。

(2 家屋費 (ロ 集会场費等))

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/17	3,000	選挙運動	演説会場 借上料	瑞穂市〇〇101番地	〇〇自治会	自治会		
4/18	3,000	選挙運動	演説会場 借上料	瑞穂市□□10番地	□□自治会	自治会		
4/18	5,000	選挙運動	演説会場 借上料	瑞穂市別府1288番地	瑞穂市長			2回目使用分

※領収書の日付で記入

※領収書の日付が
4/13まで「立候補準備」
4/14から「選挙運動」

(2 家屋費 (ロ 集会场費等))

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		

※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。
選挙運動費用収支合計表へも記入します。
収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
	11,000	11,000					11,000	11,000

※「交通費」：主に選挙運動員以下の実費弁償です。
⇒候補者の分は、原則選挙運動費用とみなされません。

(4 交通費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/22	3,360	選挙運動	運動員車賃	D市F町300番地	○山 ○男	無職	30円/km×7日×16km	D市・瑞穂市間 8km
4/22	4,200	選挙運動	運動員車賃	D市U町30番地	○上 ○郎	会社員	30円/km×7日×20km	D市・瑞穂市間 10km
<p>※領収書の日付で記入</p> <p>※領収書の日付が 4/13まで「立候補準備」 4/14から「選挙運動」</p> <p>※時価見積りで算出</p>								
<p>※選挙運動用自動車の費用（借上料、ガソリン代、修理代、改造費用等）は記載不要です。</p>								

(4 交通費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
<p>※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。 選挙運動費用収支合計表へも記入します。 収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。</p>								

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金額又は見積額 (円)			金額又は見積額 (円)			金額又は見積額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
	7,560	7,560					7,560	7,560

※「印刷費」：主に選挙運動用ポスター、葉書及びビラの印刷費用等です。

(5 印刷費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/11	82,500	立候補準備	ポスター印刷代	A市B町600番地	株式会社印刷	印刷業		750円×100枚×1.1
4/11	225,500	立候補準備	ビラ印刷代	A市B町600番地	株式会社印刷	印刷業		50円×4,100枚×1.1
4/11	69,300	立候補準備	葉書印刷代	A市B町600番地	株式会社印刷	印刷業		30円×2,100枚×1.1
4/14	20,000	選挙運動	選挙公報原稿印刷代	D市C町60番地	印刷株式会社	印刷業		

※領収書の日付で記入

※領収書の日付が
4/13まで「立候補準備」
4/14から「選挙運動」

(5 印刷費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		

※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。
選挙運動費用収支合計表へも記入します。
収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金額又は見積額 (円)			金額又は見積額 (円)			金額又は見積額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
377,300	20,000	397,300				377,300	20,000	397,300

※「広告費」：主に選挙事務所用・個人演説会用看板、立札、ちょうちんやタスキの作成費用、拡声機借上料等です。

(6 広告費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/7	10,000	立候補準備	たすき作成	A市K町77番地	株〇〇広報センター	小売業		
4/7	20,000	立候補準備	事務所 看板代	D市T町700番地	株〇〇看板	看板業		
4/9	30,000	立候補準備	自動車 看板代	D市T町700番地	株〇〇看板	看板業		
4/13	105,000	立候補準備	拡声器 借上料	A市F町4番地	〇村 〇太郎	電気器具店	拡声器の無償借上げ 15,000円×7日	利益供与の約束は 4/14~4/20に履行
4/22	40,000	選挙運動	新聞広告料	A市W町7番地	株〇〇新聞社	新聞社		

※無償提供分、
時価見積りで算出

※収入の部に記入の無償提供を支出の部の「広告費」にも記入
「領収書を徴し難い事情があった支出の明細書」にも記入すること

※領収書の日付で記入

※領収書の日付が
4/13まで「立候補準備」
4/14から「選挙運動」

(6 広告費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		

※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。
選挙運動費用収支合計表へも記入します。
収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
165,000	40,000	205,000				165,000	40,000	205,000

(7 文具費)

※「文具費」：紙、筆記用具、画鋏等の選挙運動のために使用した消耗品代です。

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/11	500	立候補準備	ワッポン	A市Q町800番地	〇〇商店	小売業		
4/12	600	立候補準備	模造紙等	A市Q町800番地	〇〇商店	小売業		
4/17	700	選挙運動	文房具	A市Q町800番地	〇〇商店	小売業		
4/19	800	選挙運動	文房具	A市P町8番地	□□店	小売業		

※領収書の日付で記入

※領収書の日付が
4/13まで「立候補準備」
4/14から「選挙運動」

(7 文具費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		

※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。
選挙運動費用収支合計表へも記入します。
収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)			金 額 又 は 見 積 額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
1,100	1,500	2,600				1,100	1,500	2,600

※「雑費」：1人件費から9休泊費までに分類ができない費目です。
主に暖房用灯油代、ガス代、電気料、水道料等です。

(10 雑費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
4/11	3,000	立候補準備	紙コップ等	A市R町9番地	〇〇商店	小売業		
4/12	4,000	立候補準備	灯油	A市S町10番地	㈱〇〇石油	燃料販売業		
4/12	5,500	立候補準備	ユニフォーム	A市R町9番地	〇〇商店	小売業		550円×10人分
4/13	2,100	立候補準備	カップ	A市R町9番地	〇〇商店	小売業		210円×10人分
4/20	9,300	選挙運動	電気代	D市H町99番地	㈱〇〇電力〇〇支店	電気供給業		
4/28	8,100	選挙運動	ガス代	D市L町100番地	㈱〇〇ガス〇〇支店	ガス供給業		

※領収書の日付で記入

※領収書の日付が
4/13まで「立候補準備」
4/14から「選挙運動」

(10 雑費)

月 日	金額又は見積額 (円)	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		

※「立候補準備の支出」/「選挙運動の支出」で分けて計上。
選挙運動費用収支合計表へも記入します。
収入の「計」= 支出の「計」である必要はありません。

今 回 計			前 回 ま で の 累 計			総 額		
金額又は見積額 (円)			金額又は見積額 (円)			金額又は見積額 (円)		
立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	計	立候補準備のための支出	選挙運動のための支出	総 計
14,600	17,400	32,000				14,600	17,400	32,000

選挙運動費用収支合計表

1 収入の部

※収入、支出の各費目の合計のページから転記します。

寄 附 (A)	その他の収入 (B)	計 [(A) + (B)]
() 545,000 円	() 1,455,000 円	() 2,000,000 円

2

※「収入」＝「支出」である必要はありませんが、「収入」＜「支出」になってはいけません。

区 分	立候補準備のための支出 (C)	選挙運動のための支出 (D)	計 [(C) + (D)]
1 人 件 費	() 円	() 434,000 円	() 434,000 円
2 家屋費	イ 選挙事務所費	() 170,000 円	() 100,000 円
	ロ 集会会場費等	() 円	() 11,000 円
3 通 信 費	() 3,000 円	() 円	() 3,000 円
4 交 通 費	() 円	() 7,560 円	() 7,560 円
5 印 刷 費	() 377,300 円	() 20,000 円	() 397,300 円
6 広 告 費	() 165,000 円	() 40,000 円	() 205,000 円
7 文 具 費	() 1,100 円	() 1,500 円	() 2,600 円
8 食 糧 費	() 20,000 円	() 79,700 円	() 99,700 円
9 休 泊 費	() 円	() 円	() 円
10 雑 費	() 14,600 円	() 17,400 円	() 32,000 円
合 計	() 751,000 円	() 711,160 円	() 1,462,160 円

※2回目以降の報告書にあっては、前回報告した金額とあわせた総額を記載し、今回報告した金額をそれぞれの各欄の()内に記載するものとする。

※カッコ()は、2回目以降の報告で使用します。

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

令和 6 年 5 月 6 日

出納責任者

※「3. 期間」の日付の最終日以降の日付になります。1回目の報告は、5月6日までの日付になります。

住 所 岐阜県瑞穂市宮田300番地2

氏 名 瑞穂 太郎

※自署 (PC入力不可)

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支出の金額 (円)	区分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事情
4/5	70,000	選挙運動	○野○郎労務者報酬 4/14～4/20分	労務の無償提供のため
4/13	105,000	立候補準備	○村○太郎拡声器無償借上 4/14～4/20分	拡声器の無償提供のため
4/14	70,000	選挙運動	○島○次郎労務者報酬 4/14～4/20分	労務の無償提供のため
※無償提供や無償借上については、領収書の添付は不要です。				

支出の年月日	支出の金額 (円)	区分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事情

1 選挙の種類 令和6年4月21日執行 瑞穂市議会議員選挙

2 公職の候補者 氏名 **当選 大吉**

記入

3 出納責任者 氏名 **瑞穂 太郎**

備考

- 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区分を明記するものとする。
- 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。

振込明細書に係る支出目的書

支出の費目	支出の目的
2 家屋費 (イ 選挙事務所費)	4月21日、選挙事務所の備品借上料について、〇〇産業㈱へ100,000円振込支払。
※添付書類として、領収書の代わりに振込取扱書の写しが必要です。	

支出の費目	支出の目的

1 選挙の種類 令和6年4月21日執行 瑞穂市議会議員選挙

2 公職の候補者 氏名 **当選 大吉**

記入

3 出納責任者 氏名 **瑞穂 太郎**

備考

- 「支出の費目」の欄には、支出の費目（人件費、家屋費（選挙事務所費）、家屋費（集会所費等）、通信費、交通費、印刷費、広告費、文具費、食糧費、宿泊費、雑費）より記載するものとする。
- 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。
- 支出の目的ごとに別表とするものとする。
- 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出するものとする。